

1球の勝負!!
少年たちの熱き戦い!!!

8月23,24日

第21回寿都町長杯争奪兼

第5回寿都ライオンズクラブカップ

地域交流少年野球大会

Kouhou

寿都

—SUTTU—

9

2014 September

No. 638

ここまで進んでいます

～寿都町内における道路・各施設の工事進捗状況の報告～

寿都町では、誰もが住みやすいまちづくりを推進するため、道路や会館・公園などの施設の整備を行っています。

今回は、寿都町における主な道路・各施設の工事の進捗状況をご報告します。

●潮路小学校グラウンド整備工事

潮路小学校のグラウンドは、整備してから20年以上を経過し老朽化が著しく、また、砂ぼこりが立ちやすかったため、再整備を行っています。

グラウンド内に暗渠を設置して水はけを良くし、トラック以外の地面に芝を植栽します。

また、バックネットの取替え、木製サークルの撤去、ジャングルジムは新たなものに取り替えます。

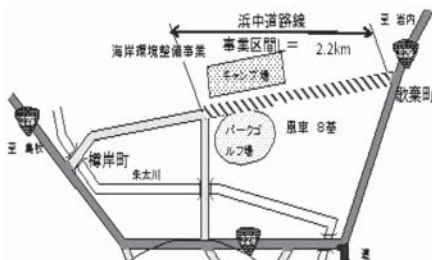
完成時期は、本年11月下旬を予定しています。

●浜中道路線改良工事

この工事は、歌棄町の国道から浜中パークゴルフ場までつながる区間の改良工事です。車両のすれ違いが困難で交通安全上危険であるため、平成21年から整備を行っています。

区間の長さは、2,200mあり、今年度までに1,900mの区間が完工する予定です。

また、残る区間は、来年度以降の工事着工を予定しています。



●矢追新通り線整備工事

この工事は、道道寿都停車場線から国道229号につながる新設の道路工事です。

矢追地区では、津波などの災害時において避難所までの避難路がなく、地域住民が安全で安心して避難できる道路を確保すること、また、地場産業の流通道路として整備するため、平成26年度から3カ年をかけて工事を行います。

完成時期は、平成28年度を予定しています。



●(仮称)産業・大磯会館建設工事

この工事は、観光協会組織独立に伴う寿都商工会事務所の移転における産業会館建設と大磯会館建設の工事です。



当会館は、木造平屋建であり、寿都商工会が入居する産業会館（事務室、相談室2、書庫など）と大磯会館（会議室3、台所、シャワー、洗面所など）

の併設となっています。

完成時期は、本年12月中旬を予定しています。



完成イメージ図

●新栄会館外構等整備工事

この工事は、本年4月から開館した寿都町青少年研修会館・新栄会館の駐車場建設及び新栄町旧子供会館跡地に公園整備をする工事です。



寿都町青少年研修会館・新栄会館の駐車場に、約20台分のスペースを設けます。

また、新栄町旧子供会館跡地に建設する公園は、子どもが安全に遊べるように公園全面に芝を植栽し、周りに木製柵を設置します。

完成時期は、本年11月下旬を予定しています。



第2回おやこ教室の開催報告と第3回おやこ教室のご案内

7月16日、寿都町子どもふれあいセンターにおいて、12組の親子の参加を得て、第2回おやこ教室「室内遊び・運動」を開催しました。

ボディチェンジング教室でおなじみのトレーニングパーク手音(たね)の山本敏未さんを講師に迎え、幼児期の運動や親子で楽しむ室内遊びについて学びました。



幼児期においては、特にゴールデンエイジと呼ばれる5、6歳児の運動経験が、その後の運動能力に大きな影響を与えるといわれています。そのため、その前段階における5歳未満の子どもに、いろいろな体の動かし方を体験させることが重要となってきます。

山本講師は、お母さんのシェイプアップと子どもの運動能力を伸ばす動きを取り入れた運動について、ボールやフラフープ、お手玉などの道具を使い、子どもの興味を引きながら、運動の実践をしました。



この運動は、小人数でも少しの時間で楽しみながら、そして、効果的にできる運動でした。

運動は、継続が最も大切です。楽しい運動

だと長続きができます。長続きができることで、能力も上がり、またやろうという意欲が出てきます。

こうした相乗作用が生まれるよう親子で楽しみながら体を動かしてください。

第3回おやこ教室 「秋の味覚★いも掘り体験」参加者募集

今回のおやこ教室では、お子さんの食育の一環として、じゃがいも掘り体験を行います。

この機会に親子でじゃがいもを掘り、おいしいじゃがいもと一緒に食べませんか。

◆日 時：9月17日(水)

午前10時～午後1時30分

◆場 所：ペンションメロー、鮫取潤会館

◆内 容：じゃがいも収穫、蒸かしいも調理・試食

◆持ち物：軍手またはゴム手袋、汚れてもよい服装

◆参加費：大人1人当たり 100円

◆対象者：0歳児から就学前の子どもと保護者
(保護者のみ可)

◆申込締切日：9月12日(金)

◆申込先：町民課健康づくり係

◆その他：必要な方は粉ミルク・離乳食・スプーン
をご持参ください。

雨天の場合は、ペンションメロー車庫内
でも掘りを行います。

★当日の予定★

10時00分 総合文化センター集合・出発
※バスで移動

10時30分 ペンションメロー到着

10時40分 いも掘り体験

11時30分 鮫取潤会館で蒸かしいもづくり・試食

13時00分 ペンションメロー出発

13時30分 総合文化センター到着

<野菜ひとくちメモ> ～野菜を増やすひと工夫～

夏から秋は、旬野菜の種類が豊富であり、市場にも多く出回っています。
この時期こそ少し工夫をして、野菜たっぷりのヘルシーな食事にしましょう。

① 麺や丼の具に野菜を使いましょう。

刻みねぎ少々ではなく肉・魚・卵などと同じぐらいの量を入れましょう。

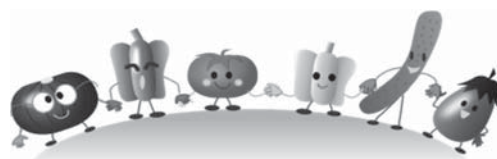
② 汁物には普段の2倍量の野菜を入れましょう。

③ 外食や弁当・惣菜などを購入する時は、野菜が入っているものを選びましょう。

外食や弁当などは野菜が少なめですが、野菜が多めに入っているものにしましょう。

④ 時間のある時にまとめて下処理し、冷凍保存をしましょう。

週末など時間のある時に野菜をまとめて茹で、冷凍保存しておくといつでもすぐに使えて便利です。





赤ちゃんから お年寄りまで

寿都町教育委員会

電話 0136-62-2100

みんなが、学びの主人公

「通学合宿」を実施します！

町内の小学5、6年生を対象とした通学合宿を寿都町青少年研修会館(新栄町)において実施します。

児童が集団で自立した生活を送ることで、協調性・自立性が育まれるとともに、自分の生活習慣を見直す機会とすることを目的に、9月24日(水)から26日(金)の3日間、学習活動や炊事などの共同生活を行います。

申込みや詳細については、各学校から配付されたチラシをご覧ください。



「イングリッシュキャンプin森」に参加しました

7月27日から31日の5日間、北海道教育委員会主催のイングリッシュキャンプが森少年自然の家で開催されました。



寿都町からは、寿都高校2年生の石塚理愛さんと西のぞみさんが参加しました。

6月のプレキャンプを経て、自己紹介やインタビュー、スピーチなどを通して多くのことを学びました。英語漬けの4泊5日で学んだことを今後の進路にぜひ活かしてください。

「ベビースイミング教室」の開催報告

町民プールにおいて、全3回で行われたベビースイミング教室では、10組の親子が参加しました。

昨年もお世話になった小林恵里子氏(小樽市)の指導のもと、赤ちゃんの身体機能と水の効果の説明から始まり、ベビーマッサージや水中運動を行いました。

早い時期から水に親しむことは、子どもの発育にとってとても良く、親子のコミュニケーションの場としても大変効果的です。

今後もぜひ親子一緒にプールに行く機会をつくってください。



※今年度からプール利用料は無料となっています。

自然体験キャンプの終了！

毎年恒例の自然体験キャンプを8月7日から9日の3日間で行いました。今年は、黒松内町、島牧村と合同で行い、総勢26名のにぎやかな2泊3日となりました。

今回は、くん製作りや漁業体験など新しいメニューに挑戦しました。くん製作りでは、大居富美夫氏(岩崎町)を講師としてお迎えし、寿都町漁業協同組合や前野鮮魚店から提供していただいたホッケをさばいてくん製にするという体験をしました。魚が苦手な子も「これなら魚が食べられる」というほどおいしいホッケのくん製が完成しました。



漁業体験では、寿都町漁業協同組合のご協力のもと漁船に乗ってウニ漁や素潜り、ウニの解剖など行いました。子どもたちは、「こんなにたくさんのウニを見たのは初めて」と大喜びしていました。

また、エンジョイ・サイエンス研究会の方とテンセグリティ(ストローと輪ゴムで作る多面体)制作や太陽の実験などのおもしろ実験も行いました。少し疲れが見え始めていた子どもたちでしたが、その実験に熱中して取り組み、協力し合って活動する姿が印象的でした。

悪天候により体育館での活動が多く、少し不便な環境で共同生活を体験した子どもたちでしたが、「他の学校の子と仲良くなれて良かった」「楽しかったのでまた参加したい」と話すなど、協調性や責任感が身につき、充実したキャンプのようでした。

本事業にご協力いただいた多くの皆様に、厚くお礼申し上げます。

チケット発売中です！

今年は、「北海道にこの芸人たちがあり！笑えばなしステージ on ly 北海道 津軽勝・太郎と花子・Kuro with ケーシー高峰」と題し、寿都町に笑いの達人たちがやってきます。

チケットのお求めなどは、広報8月号に折込みしたチラシをご覧ください。寿都町文化振興事業実行委員会事務局(教育委員会)までお問合せください。



みんなの診療所 No.84

最近、新聞やテレビなどが保健福祉医療を取り上げるなかで、「地域包括ケア」という言葉を見聞きすることがあります。

さて、この「地域包括ケア」とは、一体どんな意味を持つのでしょうか。

今月は、この「地域包括ケア」とはどんなものかについて、お話しします。



中川 貴史 所長

地域包括ケアとは？

ひと言で説明すると、地域全体で患者さん（地域の皆さん一人ひとり）を支えるということです。

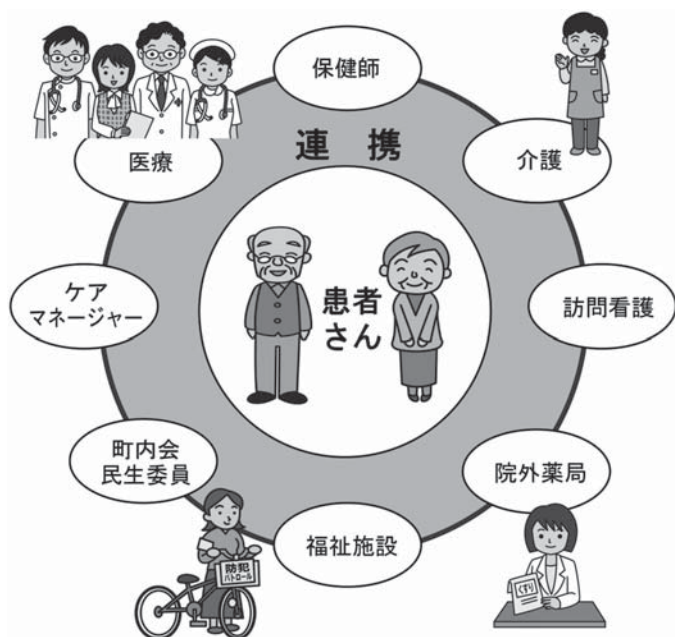
地域包括ケアを行うためには、患者さんの周りには様々な職種の人達が、それぞれの立場で、患者さんがいかにより良い生活を送ることができるかについて考え、支える体制づくりが必要です。

その体制の一部に医療があり、寿都診療所もその一つの役割を担っています。

具体的に、寿都診療所の役割としては、患者さんの診療（診察・検査・処置・処方）の他に健康管理を行ったり、患者さんがかかっている全ての医療機関や飲んでいるお薬の内容を把握したり、介護や療養上の相談なども行っています。

様々な疾患をお持ちの方が、住み慣れたまちで暮らし続けるために、下のイメージ図にあるようなたくさんの職種が連携し、地域包括ケアを実践しています。

地域包括ケアのイメージ図



「かかりつけ医」を持ちましょう

近年、左で説明した地域全体で行う地域包括ケアの取り組みが国の方針として重視され、その中でもかかりつけ医制度が進められています。

これは、患者さんの一つの疾患だけを診るのではなく、身体全体の状態を把握し、何か急変があったときに速やかな対応ができる状態にしておく医療体制のことを指します。このことは今まで、寿都診療所で、家庭医が行ってきた医療そのもののなのです。



この4月に、厚生労働省が行った診療報酬改定では、この医療体制が評価され、地域包括に関する様々な料金が新設されています。

その一つに「地域包括診療料」という料金があり、当診療所でも算定が可能となっています。

地域包括診療の対象となる方は...

高血圧、糖尿病、脂質異常、認知症の4つの病気のうち、2つ以上の病気を持つ患者さんです。

寿都診療所では、対象となる方に、医師からご説明し、同意をいただいた方に対して、算定させていただきます。

地域包括診療の料金は、定額制となりますが、年齢などによって、負担額が異なります。

ご不明な点などありましたら、寿都診療所へお問い合わせください。

ふれあ～寿祭りが 開催されました

8月4日、寿都町地域密着型センターふれあ～寿前駐車場で、ふれあ～寿祭りが開催されました。

当日は、30度近く気温が上がる天気の中、たくさんの人出がありました。お祭りでは、焼きそばや焼き鳥の販売などのほか、寿都中学校器楽部による演奏やビンゴ大会なども行われました。

主催者のふれあ～寿祭り実行委員会の山本啓太さんは、「昨年と比べ、とても天候が良かったのですが、少し暑かったので、暑さ対策も考え、来年も開催していきたい」と話していました。



風太公園で少年野球開催

8月23日、24日の2日間、湯別風太公園グラウンドにおいて、第21回寿都町長杯争奪兼第5回寿都ライオンズクラブカップ地域交流少年野球大会が開催されました。

当日は、前の晩から降り続いた雨によりグラウンドに水が溜まり、掃き出す作業などがありましたが、寿都町、島牧村、黒松内町、蘭越町、喜茂別町、岩内町、泊村、長万部町の野球少年団8チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

今年から、潮路スポーツ少年団と統合した寿都野球スポーツ少年団は、1回戦で長万部ソウルズ野球スポーツ少年団と対戦し、コールド勝ちをしました。準決勝で岩内西ファイターズ野球スポーツ少年団と対戦し、惜しくも負けてしまいました。

これからも練習に励んで、優勝できるよう頑張ってくださいね。



密漁パレードが実施されました

近年では、特に価格の高いナマコを狙って潜水器を使用し、暴力団関係者が関与した組織的な密漁が発生しています。

北海道ぎょれん小樽支店などの関係団体で構成している小樽地区密漁防止対策協議会では、密漁防止に関する情報共有や監視体制の充実に向けた取り組みをより一層強化し、相次ぐ密漁事件防止に向け対策を行っています。

その一環として、8月8日、同協議会主催による密漁防止啓発パレードが実施されました。

パレードでは、島牧村を出発し、寿都町、岩内町、泊村までの間を各漁業関係団体や各町村が協力し、住民やレジャー客へのチラシやポケットティッシュなどの配布を行いました。

町内では、弁慶岬から能津登トンネルまでの海岸線を広報車による広報アナウンスや密漁防止ステッカーを貼った車によるパレードを行い、密漁防止の啓発を行いました。



第20回ライダーズミーティング in 寿都の開催

8月10日、ライダーズミーティングin寿都実行委員会主催のオートバイによる交通安全パレードが開催されました。

本年度20回目となるこのパレードは、「全てのバイク乗りへの交通安全の呼びかけと意識の高揚」などの趣旨を掲げ、オートバイ50台、約70名のライダーが参加し、警察車両を先頭に弁慶岬から風太園までの国道沿いをバイクで走行しながら交通安全の啓発を行っていました。



夏の催し



歌楽殿島神社例大祭 (8/3)



みなとま〜れ寿都広場
盆踊り&ビアガーデン(8/14)

温泉・道の駅通信 No.18

今年のお盆は、天候に恵まれ、みなとま〜れ・ゆべつのゆともに多くのお客様で連日にぎわいました。昨年は、雨で順延になった盆踊りは、予定通り8月14日に行われ、大人も子どもも楽しそうに踊る姿が印象的でした。翌日15日に行われた花火大会では、今年もきれいな花火が次々と打ちあがり、集まった皆さんから歓声が上がっていました。

また、8月10日には毎年恒例のライダーズミーティングin寿都が行われ、9日には、その前夜祭がゆべつのゆで行われました。今年の参加者は例年より多く、大人数での前夜祭、そして当日の交通安全パレードはとても盛り上がったそうです。参加者の皆さん、お疲れ様でした。



イベントスケジュール・お知らせ

●「寿都写真倶楽部」写真展のお知らせ

7月に設立された寿都写真倶楽部の初の写真展が町内各所で始まり、みなとま〜れとゆべつのゆでも展示しています。今回は、7月に行われた寿都神社例大祭の写真を展示しています。会員がそれぞれの場所から見た様々なお祭りの一場面を見ることができます。ぜひ、ご覧ください。



●鼻笛演奏家「モスリン」無料コンサート

鼻息で音を奏でる珍しい楽器「鼻笛」の演奏者であるモスリンさんのコンサートをみなとま〜れで行います。

モスリンさんは、鼻笛演奏の第一人者で、テレビなどのメディアで数多く紹介されています。当日は、誰もが知っている名曲を鼻笛で披露するほか、モスリンさんのレクチャーのもと、実際に鼻笛を吹く体験なども行います。皆さん、ぜひ、お越しください。



【日 時】

9月16日(火) 18:30~

【公式ホームページ】

<http://mosurin.town-web.net/music/>

※モスリンさんの活動内容などがご覧になれます。

寿都町観光交流センター「みなとま〜れ寿都」

住 所：寿都町字大磯町29-1

電 話：0136-62-2550

E-Mail：minatoma-re@rondo.ocn.ne.jp

開館時間：9:00~18:00

休 館 日：毎月第1月曜日

寿都温泉ゆべつのゆ

住 所：寿都町字湯別町下湯別462-1

電 話：0136-64-5211

開館時間：10:00~21:30(最終受付~21:00)

休 館 日：毎月第1月曜日

すくすく1歳です

9月生まれ



かいせい
徳田 海聖くん

(28日生まれ)

(歌棄町美谷) 祐 介さん
恵 さんの子

くるまとたべることだいスキなほ
くだよ。ママとパパの宝物さ。みんな
よろしくね。

戸籍の窓口

人口 3,236人 (-9) 世帯数 1,758世帯 (-2)
男 1,594人 (-4) 女 1,642人 (-5)
(平成26年7月末現在住民基本台帳)

～こんにちは よろしくね～

湯別町下湯別 小野 遥人くん (7/21) 政弘さん・智美さんの子
新 栄 町 近田 紫万ちゃん (7/26) 大一さん・京子さんの子
歌棄町歌棄 畠山 心菜ちゃん (7/26) 耕介さん・菜月さんの子
開 進 町 八戸 慎くん (8/18) 元己さん・愛美さんの子

～ごめいふくを お祈りします～

矢 追 町 青木 勝俊さん (8/3) 69歳
開 進 町 木村 ヒサさん (8/10) 86歳
新 栄 町 佐野 フミさん (8/10) 101歳
大 磯 町 霜田 俊郎さん (8/13) 87歳
矢 追 町 三上 美子さん (8/14) 57歳
歌棄町種前 岡本 佐市さん (8/18) 80歳



市民後見人になってみませんか？

市民後見人をご存知ですか。

市民後見人とは、認知症や精神障害などで判断能力が不十分になった人を支援するため、家庭裁判所から選任された地域の一般市民です。

本人に代わって、介護施設の入居手続などの「身上監護」や「財産管理」を行います。これまで、親族や弁護士などの専門職が成年後見人として行っていました。

この制度は、地域住民同士の支え合いによる報酬を前提としない新たな地域福祉活動として、被後見人の生活をサポートするための公的な制度です。

今年10月、11月に東京大学政策ビジョン研究センターの協力を得て、後志管内10町村合同で「市民後見人養成講座」を開催します。

当講座を開催するにあたり、カリキュラムや地域

実習、市民後見人制度の講座内容について、事前に説明会を開催します。

社会貢献をしたいと思っ
ている方、もっと詳しく制度
を知りたい方など皆様のご参加
をお待ちしています。



【日時】

平成26年9月18日(木) 午後6時30分～

【場所】

共和町南幌似37-22 共和町生涯学習センター

【その他】

送迎有

【申込み・問合せ先】

町民課介護老人福祉係 0136-62-2513

短歌

両足をひよいと持ちあげ婿どのは
おむつを替えるその手際よき 原田た江子
荒涼の海の砂丘に風車たち
今では町の風物詩なり 佐藤 峯子

全力で八十余年走りぬき
旅立ちし友永久に忘れず 石橋 典子

梅雨あけて小さき菜園意気づきて
楽しみひとつ夢もあるなり 中村 昭風

お偉様ご立派な耳もて聞けますか
いつか来た道軍靴の足音を 小西めぐみ

句がよざりとつさに探しメモ帳を
忘れるまいとのた打ち回る 亀谷 セツ

俳句

夏潮の一望眩し道の駅
切つて良し丸鬚り良しトマト好き 佐藤 峯子

足裏にきしむ板の間夏はじめ
あつたにきしむ板の間夏はじめ 林原 節子

あの友もこの友も逝く夏の宵
あつたにきしむ板の間夏はじめ 原田た江子

帰省子の特大西瓜仏前に
あつたにきしむ板の間夏はじめ 石橋 典子

厳選の糖度をこえし西瓜かな
あつたにきしむ板の間夏はじめ 志田 妙子

星涼し夜の天体見て飽かず
あつたにきしむ板の間夏はじめ 中村 昭風

母病みし遠きに案じ風の盆
あつたにきしむ板の間夏はじめ 小西めぐみ

ひと雨が伝言のごと秋の色
あつたにきしむ板の間夏はじめ 遠藤 紀子



ふる里文芸